

JRCure TPO

Version 3.8.2.1.

制定日:2015/05/29

改定日(更新日):2023/10/27

文書番号:ghs-0007

UN GHS (第6版)に準拠

久日新材
JIURI NEW MATERIALS

1. 化学物質等及び会社情報

製品情報

品名	JRCure TPO
----	------------

推奨用途及び使用上の制限

奨励用途	光重合開始(添加剤)
使用上の制限	意図された用途に使用すること

製造者情報

会社名	TIANJIN JIURI NEW MATERIALS CO.,LTD
住所	C-5/6, Vision Hill, No.1 Gonghua Road, Huayuan Hi-tech Park, Tianjin, China.
郵便コード	300384
電話番号	+86-22-23811185
FAX 番号	+86-22-87186899
E-mail アドレス	Carrie Wu (rui.wu@jiurichem.com)

緊急連絡先

本社 緊急時窓口	+86-22-58330700
日本営業所	048-788-4800 (9時~17時) 携帯:080-8065-8430 (左記時間外)

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性	可燃性固体	分類できない
健康に対する有害性	皮膚感作性	区分 1B
	生殖毒性	区分 1B
環境に対する有害性	水生環境有害性 長期(慢性)	区分 2

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル	
注意喚起後	危険

危険有害性情報

H317	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
H360	生殖能または胎児への悪影響のおそれ
H411	長期継続的影響により水生生物に毒性



注意書き

安全対策注意書き	
P201	使用前に取扱説明書を入手すること。
P202	全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
P261	粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
P272	汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
P273	環境への放出を避けること。
P280	保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面/聴覚保護具/を着用すること。
応急措置注意書き	
P302+P352	皮膚に付着した場合: 多量の水で洗うこと
P308+P313	ばく露またはばく露の懸念がある場合: 医師の診察/手当を受けること。
P333+P313	皮膚刺激または発疹が生じた場合: 医師の診察/手当を受けること。
P321	特別な措置が必要である。
P362+P364	汚染された衣類を脱ぐこと。そして再使用する場合には洗濯をすること。
P391	漏出物を回収すること。
保管注意書き	
P405	施錠して保管すること。
廃棄注意書き	
P501	内容物/容器を国の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託し廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	化学物質
化学名又は一般名	Diphenyl (2,4,6-trimethylbenzoyl) phosphine oxide
分子式(分子量)	C ₂₂ H ₂₁ O ₂ P (348.40)
CAS 登録番号	75980-60-8
官報公示整理番号	3-4078
成分及び含有量	≥ 99.0 %

4. 応急措置

応急措置の説明

一般情報	医師の手当てを受けること。医師に本安全性データシートを提出すること。
吸入した場合	直ちに空気の新鮮な場所に移動する。呼吸が困難な場合は酸素を吸入する。呼吸がない場合は、適切な組成を実施し、すぐに医師の手当てを受けること。呼吸器系や粘膜に刺激のある場合、不快感のある場合、または長期間暴露された場合は医師の手当てを受ける。

皮膚に付着した場合	汚染された衣服や汚れを落とした後、付着部分または接触部分を石鹼水で洗浄し、多量の水を用いて洗い流す。有機溶剤は用いないこと。不快感がある場合、医師の手当てを受けること。
眼に入った場合	直ちに流水で 20～30 分間眼を洗浄すること。医師の手当てを受けること。
飲み込んだ場合	嘔吐がある場合は嘔吐物をのどに詰まらせないように、患者の頭を横向きにする。患者に意識がない場合、または痙攣を起こしている場合、口から何も与えず、直ちに医師の手当てを受ける。
応急措置者の保護	医療関係者が関係する物質を認識していることを確認してください。自分自身を保護し、汚染の拡散を防ぐための予防をすること。 項.8 参照

急性及び遅発性症状における最も重要な徴候症状

・	項.11参照
---	--------

必要に応じた速やかな治療および特別な治療の指示

・	症状に基づいた措置を行うこと。
・	症状は遅発する場合があるため、注意すること。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤	霧状の水、耐アルコール泡消火剤、粉末消火剤などを使用。
使ってはならない消火剤	二酸化炭素

化学物質又は混合物から生じる特定の危険有害性

・	可燃性、難燃性を問わず、化学品の粉塵はほとんどの場合、可燃性の性質を示す(約 70%)。化学物質の粉塵は空気または酸化媒体と混合することにより爆発性混合物を形成し、粉塵爆発を発生させる恐れがある。
・	燃焼により、一酸化炭素、二酸化炭素、窒素酸化物、その他の有害ガスが発生する場合がある。
・	有機化学物質の粉末は粒子形状、粒子径または範囲濃度に問わず、空気またはその他の酸化媒体に分散すると、爆発性の粉塵と空気の混合物を形成し、火災または粉塵爆発(二次爆発を含む)を引き起こす可能性がある。

消化を行う者の保護

・	消防隊に警告し、危険の場所と状態を伝える。
・	必要に応じて、消火のための呼吸器を着用する
・	消火作業は安全な場所から行き、周囲の状況に応じて適切な方法で消火を行う。
・	周辺で火災が発生した場合は、水を噴霧して容器を冷却する。
・	安全地帯では、すべての発火源を排除すること。
・	区域から避難すること。

JRCure TPO

Version 3.8.2.1.

制定日:2015/05/29

改定日(更新日):2023/10/27

文書番号: ghs-0007

UN GHS (第6版)に準拠



久日新材
JIURI NEW MATERIALS

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

・	保護具を着用し、粉塵を吸い込まないこと。眼、皮膚、着衣に付着しないよう注意すること。
・	火器、熱源を遠ざけること。静電気放電に対する予防措置を講じること。十分な換気を確保すること。
・	保護具については項.8 参照。
・	漏出時は人員を安全な場所に避難させること。

環境に対する注意事項

・	流出物または流出物を含む水などが排水管、下水道または水路に侵入することを防止すること。環境への放出は避けること。
---	--

封じ込め及び浄化の方法及び機材 回収、中和などの浄化の方法及び機材等

・	粉塵を発生させない手段で回収すること（真空掃除機、シャベル、ほうきなど）。
・	回収物は適切な廃棄物容器に入れ密封すること。
・	廃棄処理は国で定められた方法を守って廃棄すること。

7. 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い上の注意

・	取り扱いは換気の良い場所で行うこと。適切な局所排気装置を用いること。
・	適切な保護具を着用すること。
・	皮膚や目への接触を避けること。粉塵の形成を避けること。
・	熱源、発火源、裸火へ近づけないこと。

保管上の注意

・	容器を密封し、換気の良い、低湿度の冷暗所に保管すること。
・	熱/火花/裸火/高温などの着火源から遠ざけること。
・	酸化剤や混触危険物質(成分不明の混合物、不適合材料など)から離して保管すること。
・	食品、飲料品から離して保管すること。

8. ばく露防止及び保護措置

制御パラメーター

職業暴露限界値

成分	国	限界値(8h)		限界値(短期)	
		ppm	mg/m ³	ppm	mg/m ³
Diphenyl(2,4,6-trimethylbenzoyl) phosphine oxide CAS : 75980-60-8	オーストリア	-	-	-	-
	デンマーク	-	-	-	-
	ドイツ (AGS)	-	-	-	-

JRCure TPO

Version 3.8.2.1.

制定日:2015/05/29

改定日(更新日):2023/10/27

文書番号: ghs-0007

UN GHS (第6版)に準拠



久日新材
JIURI NEW MATERIALS

	アイルランド	-	-	-	-
	韓国	-	-	-	-
	USA(OSHA)	-	-	-	-

生物学的限界値

限界値	情報なし
-----	------

監視方法

BS EN 14042:2003	職場雰囲気化学物質および生物学的物質への暴露評価のための適用および使用手順ガイドに準ずる
------------------	--

衛生対策

・	良好な作業環境を維持し、安全衛生に注意して取り扱うこと。
・	閉所では十分な換気を確保すること。
・	取扱い場所の近くに洗眼及び身体洗浄用の設備を設けること。

適切な保護具

保護具	
眼の保護具	密着型の保護眼鏡(ゴーグル型)を着用すること。 推奨: EN 166(EU)または NIOSH(米国)に準拠したもの
手の保護具	皮膚接触がある場合、承認された規格に適合する耐薬品性の保護手袋(素材: ブチルゴムなど)を着用すること。 推奨: EN 374(EU)により準拠したもの
呼吸器の保護具	暴露限界値を超えた場合、または刺激などの症状が発生した場合、適切な人工呼吸器を使用すること。 推奨: EN 371(EU)に準拠したもの。 フィルター型: 耐低沸点有機溶媒、タイプ AX(茶)など
皮膚及び身体の保護具	耐火性/難燃性/難燃性の保護服および、帯電防止の保護靴を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

物理的及び化学的性質に関する情報

外観	淡黄色粉末
臭気	臭気あり
臭気限界値	情報なし

JRCure TPO

Version 3.8.2.1.

制定日: 2015/05/29

改定日(更新日): 2023/10/27

文書番号: ghs-0007

UN GHS (第 6 版) に準拠

pH	情報なし
融点/凝固点	91~95°C
初期沸点と沸点範囲	>200°C
燃焼性(固体、ガス)	燃焼性なし
爆発性(上限/下限)	情報なし
引火点	情報なし
自然発火温度	400°Cまでに自己発火性は確認されず
分解温度	>200°C
pH	情報なし
粘度	情報なし
水溶性	11.9 mg/L at 20 °C(カラム溶出法) 3.4 mg/L at 20°C (フラスコ法)
n-オクタノール/水分配	Log Kow (Pow) : 3.1 (23 °C, pH = 6.4)
蒸気圧	0 Pa at 25°C
相対密度	1.218(20°C, water=1.0)
蒸気密度	情報なし
蒸発率	情報なし

10. 安定性及び反応性

反応性	情報なし
化学的安定性	推奨される保管条件下で安定。
危険有害性反応危険性	情報なし
避けるべき条件	混触危険物質、粉塵発生、湿った空気または水への暴露、可燃性物質。
混触危険物質	強酸、強塩基、強酸化剤
危険有害な分解生成物	火災条件下で発生しうる危険な化学物質: 一酸化炭素、一酸化リンとリン酸化物。 火災時は項 5.を参照すること。

11. 有害性情報

急性毒性(LD50/経口)	>5000 mg/kg (rat)
急性毒性(LD50/経皮)	>2000 mg/kg (rabbit)
急性毒性(LC50/吸入)	情報なし
皮膚刺激性	情報なし
眼刺激性	情報なし
呼吸器または皮膚感作	アレルギー性皮膚反応を引き起こす可能性がある
生殖細胞変異原性	情報なし



発がん性	この製品に0.1%以上含有される成分において、IARCによりヒト発がん性物質の可能性がある、もしくは確認されている物質はない。
生殖毒性	生殖能力または胎児を損傷する恐れ(具体的影響:精巣委縮(生殖能力)、手足の骨の湾曲(胎児))。
特定標的臓器/全身毒性(単回暴露)	情報なし
特定標的臓器/全身毒性(反復暴露)	情報なし
誤えん有害性	情報なし

12. 環境影響情報

生態影響データ

急性(短期)毒性

魚毒性	LD50(96h, 魚): 1.4 mg/L
無脊椎動物に対する毒性	EC50(48h, 甲殻類): 3.53 mg/L
藻類への毒性	EC50(72h, 藻類/水生植物): >2.01 mg/L

慢性(長期)毒性

魚毒性	情報なし
無脊椎動物に対する毒性	情報なし
藻類への毒性	NOEC(72h, 藻類/水生植物): 1.56 mg/L
残留性/分解性	生分解性はない(28°C, 0%) 淡水中の半減期(1次): 16.8 日
蓄積性	BCF 値に基づく生物蓄積性はない
土壌中の移動性	Log Koc: 784.8 (20 °C)
PBT および vPvB の評価	PBT/vPvB に該当しない
その他の悪影響	分類できない

13. 廃棄上の注意

廃棄物/廃容器の取り扱い	製品の廃棄は、廃棄物に関する市町村条例を遵守し、廃棄すること。 製品の付着した容器についても製品と同様に処分する。
--------------	--

14. 輸送上の注意

貨物への表記

ラベル	 
-----	---

輸送における情報

国連番号	UN No. 3077
国連輸送名	ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, SOLID, N.O.S. Diphenyl(2,4,6-trimethylbenzoyl)phosphine oxide

JRCure TPO

Version 3.8.2.1.

制定日:2015/05/29

改定日(更新日):2023/10/27

文書番号: ghs-0007

UN GHS (第 6 版) に準拠



久日新材
JIURI NEW MATERIALS

危険品等級	9
容器等級	III
環境有害情報	Marine pollutant: YES

15. 適用法令

国内法令	
成分名称	Diphenyl(2,4,6-trimethylbenzoyl) phosphine oxide
CAS 登録番号(CAS RN)	75980-60-8
官報公示整理番号(化審法)	3-4078
労働安全衛生法	4-(3)-48
消防法	該当しない
毒物及び劇物取締法	該当しない
各国インベントリー	
TSCA(アメリカ合衆国)	収載
EINECS(EU)	278-355-8
REACH 規則 SVHC	第 29 次物質
DSL/NDSL(カナダ)	DSL/収載
NZIoC(ニュージーランド)	収載
AICS(オーストラリア)	収載
既存化学物質目録(韓国)	KE-12103
中国現収載化学物質リスト	収載
PICCS(フィリピン)	収載
TCSI(台湾)	収載

16. その他の情報

参考文献

ACGIH Documentation of the Threshold Limit Values and Biological Exposure Indices

HSDB® - Hazardous Substances Data Bank

IARC 発がん性評価モノグラフ

National Toxicology Program (NTP) Report on Carcinogens

日本産業衛生学会、許容濃度等の勧告

日本化学工業協会 GHS 対応ガイドライン、2012 年 6 月

JIS Z 7252:2014 GHS に基づく化学品の分類方法

JIS Z 7253:2012 GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法ーラベル、作業場内の表示及び安全データシート(SDS)

IPCS: The International Chemical Safety Cards (ICSC)

website:<http://www.ilo.org/dyn/icsc/showcard.home>

JRCure TPO

Version 3.8.2.1.

制定日:2015/05/29

改定日(更新日):2023/10/27

文書番号: ghs-0007

UN GHS (第 6 版) に準拠

IARC, website: <http://www.iarc.fr/>

OECD:The Global Portal to Information on Chemical Substances,

website:http://www.echemportal.org/echemportal/index?pageID=0&request_locale=en

CAMEO Chemicals, website: <http://cameochemicals.noaa.gov/search/simple>

NLM: ChemIDplus, website: <http://chem.sis.nlm.nih.gov/chemidplus/chemidlite.jsp>

EPA: Integrated Risk Information System, website: <http://cfpub.epa.gov/iris/>

U.S. Department of Transportation: ERG,

website:<http://www.phmsa.dot.gov/hazmat/library/erg>

Germany GESTIS-database on hazard substance, website: <http://gestis-en.itrust.de/>.

略語の参照

CAS -Chemical Abstracts Service

TSCA- United States Toxic Substances Control Act Inventory

EINECS - European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

DSL - Canadian Domestic Substances List

PICCS - Philippines Inventory of Chemicals and Chemical Substances

NZIOC -New Zealand Inventory of Chemicals

IECSC- China Inventory of Existing Chemical Substance

KECI- Existing and Evaluated Chemical Substances

PC-STEL- Short term exposure limit

PC-TWA - Time Weighted Average

DNEL - Derived No Effect Level

IARC - International Agency for Research on Cancer

RPE - Respiratory Protective Equipment

PNEC -Predicted No Effect Concentration

LC₅₀ - Lethal Concentration 50%

LD₅₀- Lethal Dose 50%

NOEC -No Observed Effect Concentration

EC₅₀ - Effective Concentration 50%

PBT - Persistent, Bioaccumulative, Toxic

POW - Partition coefficient Octanol:Water

BCF - Bioconcentration factor (BCF)

vPvB - very Persistent, very Bioaccumulative

CMR - Carcinogens, mutagens or substances toxic to reproduction

作成年月日、改訂情報 : 本書、上部に記載

記載内容の取り扱い

- ・ 本「安全データシート」は、本製品を適切にご使用して戴くために、必要で注意しなければならない事項を簡潔にまとめたもので、注意事項は通常的な取り扱いを対象としたものです。
- ・ 本品の使用については、「安全データシート」をご参照の上、使用者の責任において安全な使用条件を設定下さるようお願いいたします。
- ・ ここに記載された内容は当社所有の情報によるものですが、情報の完全さを保証するものではありません。また、内容は法令の改正及び新しい知見に基づき改定されることがあります。
- ・ 記載内容において、含有量、物理/化学的性質等の数値は品質保証値ではありません。
- ・ ここに記載された内容は情報提供であっていかなる保証をするものではありません。